

健康サポート薬局 集合研修 プログラム

No.	研修名	研修形式	研修内容	時間配分	時刻	
技能Ⅰ	健康サポート薬局の基本理念	自己紹介	名前・出身(校)・薬局の状況・課題など	5分	9:00 ~ 9:05	
		講義	健康サポート薬局の概要(理念・背景・制度・機能)	10分	9:05 ~ 9:15	
		演習①	グループ討議 全体発表	『健康サポート薬局とは』 ～わかりやすい言葉で住民に説明してみよう～	15分	9:15 ~ 9:30
		演習②	個人演習 グループ討議	『社会ニーズと機能』 ～健康サポート薬局の機能を説明してみよう～	15分	9:30 ~ 9:45
		演習③	個人演習 グループ討議	『自薬局の今後の取組み』 ～今後のあるべき姿を説明してみよう～	15分	9:45 ~ 10:00
技能Ⅱ	薬局利用者の状態把握と対応	講義	健康サポート機能 『地域医療における役割、適切な対応手順、等』	15分	10:00 ~ 10:15	
		第1部 薬局利用者の相談内容から適切に情報を収集し、状態、状況を把握するための演習				
		演習①	個人演習 グループ討議	『基本的な症候』 ～腹痛を示す疾患を挙げてみよう～	10分	10:15 ~ 10:25
		演習②	グループ討議 ロールプレイ	『医療面接の標準的な手順と情報収集』 ～医療面接を実践してみよう～	15分	10:25 ~ 10:40
		演習③	グループ討議	『収集した情報を生かすためには』 ～腹痛を示す各疾患の特徴を整理してみよう～	30分	10:40 ~ 11:10
		演習④	グループ討議 全体発表	『来局者に適切に対応するためには』 ～腹痛の鑑別アルゴリズムを作成してみよう～	45分	11:10 ~ 11:55
		～昼食休憩～				
		第2部 薬局利用者の状態、状況に合わせた適切な対応を行うための演習				
		演習⑤	グループ討議 全体発表	『適切な解決策の提案』 ～薬学的臨床判断プランを作成してみよう～	45分	12:55 ~ 13:40
		第3部 薬局利用者の状態、状況に合わせた判断の実践				
		演習⑥	グループ討議 全体討議	ロールプレイによるケーススタディ(2~3例) ～来局者の状況に応じた対応をしよう～	60分	13:40 ~ 14:40
演習⑦	グループ討議 全体発表	『相談対応後のフォローアップ』 ～情報提供書による連携をしよう～	15分	14:40 ~ 14:55		
講義		演習まとめ	5分	14:55 ~ 15:00		
技能Ⅲ	地域包括ケアシステムにおける多職種連携と薬剤師の対応	講義	地域包括ケアシステム構築の流れ	10分	15:00 ~ 15:10	
		第1部 当該地域の医療・保健・介護・福祉の資源と役割の現状				
		演習①	個人演習	『当該地域の住民課題を把握』 ～当該地域の人口構成調査をしよう～	10分	15:10 ~ 15:20
		演習②	グループ討議	『当該地域の社会資源と支援者の課題を把握』 ～当該地域の地域包括ケアシステムの事例調査をしよう～	30分	15:20 ~ 15:50
		演習③	グループ討議 全体討議	『当該地域の社会資源を活用するには』 ～当該地域の地域包括ケアMAPの作成をしよう～	20分	15:50 ~ 16:10
		第2部 地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての各職種・機関との連携に関する演習				
		演習④	グループ討議 全体発表	ケーススタディ1	50分	16:10 ~ 17:00
		演習⑤	グループ討議 全体発表	ケーススタディ2	50分	17:00 ~ 17:50
		講義		演習まとめ	10分	17:50 ~ 18:00
修了証・認定カード交付						
					18:00 ~	